



<杉並区立松ノ木中学校の紹介>

松ノ木中学校は西側と南側を和田堀公園に面し、春は校庭の40本近くある桜の木が咲き誇る自然豊かな環境の中にあります。また南門前には松ノ木遺跡があります。歴史的にも価値のある環境の中で生徒たちは学習・運動に励み、充実した毎日を送っています。

松ノ木中学校 司書教諭

<特別号に寄せて>

今回、松ノ木中学校の生徒さんが、おすすめの本を紹介してくださいました。

松ノ木中とは2回目のおたより制作です。

永福図書館YAコーナーでは、「つぶやきBOX」を設置しています。

この特別号を読んだ感想をお寄せください。また、皆さんのおすすめの本もぜひ紹介してください。

永福図書館 館長

『西の魔女が死んだ』

梨木香歩/著 小学館

主人公のまいが「魔女」と呼ぶおばあちゃんと過ごした頃を回想する物語です。中学校に入学したばかりの頃、まいは不登校になってしまい、おばあちゃん家に行くこととなります。そこで「魔女」になるための修行をします。この物語では「死」についても考えることができ、人生を見つめ直すことができます。

請求記号:913 ナ

【永福スタッフのコメント】

数々の“修行”を通して、主人公が少しずつ大人へと変わっていく姿がとても印象的です。

『ど田舎生まれ、ポケモンGOをつくる』

ShoPro Books

野村達雄/著 小学館集英社プロダクション

この本は日本の大人気ゲーム「ポケモンGO」を作った、田舎生まれの野村達雄さんのお話です。田舎生まれでも大きなことができる、というとても勇気が出るお話です。ゲームをやっている人は、よりこの本を楽しめると思います。

請求記号:580 ノ

【永福スタッフのコメント】

自分の興味を深く深く掘り下げて、どんどん夢中になる。そうするとすごい事ができちゃうんですね！

『雨の降る日は学校に行かない』

相沢沙呼/著 集英社

保健室登校をしているナツとサエ。二人の平和な楽園はサエのあるたった一言で終焉を迎える。学校生活に息苦しさを感じている女子中学生の憂鬱と、かすかな希望を描いている6つの物語です。

請求記号:ア434

【永福スタッフのコメント】

辛くてもそれでも前を向こうとする主人公達に「がんばらなくていいよ。」と声をかけたくなる。

『こんとんじいちゃんの裏庭』

村上しいこ/作 小学館

この本の主人公は悠斗という中学生。最初は万引きをしても全く悪いと思わなかった悠斗だが、おじいちゃんの交通事故や、働く人との関わりを通して、少しずつ大人になっていく。少年の成長を描いた物語。

請求記号:913 ム

【永福スタッフのコメント】

主人公が悩んだ時や迷った時に傍にいるイチジクの木。自分自身と向き合える何かに出会いたくなる本。

『少年は戦場へ旅立った』

ゲイリー・ポールセン/著

林田康一/訳 あすなろ書房

15歳で軍隊に入隊したチャーリー・ゴダードという少年が戦争の恐ろしさを知る。まわりにいる仲間たちは地面に倒れて死んで行く…。15歳のチャーリーの運命は！戦争を描いた悲しい話ですが、心が傷つきながらも戦う姿から目が離せません。このお話はノンフィクションです。

請求記号:930 ホ

【永福スタッフのコメント】

リアルな描写に、チャーリーの心の動きも乗り移るようだった。忘れてはいけない戦争の話。

『夜の山道で』

星新一ショートショートセレクション 8』

星新一/作 和田誠/絵 理論社

この本で面白かったお話は「たねの効用」です。この話は主人公が植えて育った木をお茶にして飲んだ話です。主人公が悔しがったりせずにたんと過ごしている様子が印象的です。

請求記号:913 ホ

【永福スタッフのコメント】

紹介してくれたお話の他にも読みきりの「ショート」なお話が詰まったシリーズ。皆さんはどの話が気に入りましたか？

『蜜蜂と遠雷』

恩田陸/著 幻冬舎

ピアノの経験の浅い謎の少年「塵」。元天才ピアニストの「垂夜」。優勝候補の「マサル」。サラリーマンの「明石」。彼らが出場するコンクールの中で、自分と向き合う物語です。まるで自分もコンクールを見ている気分になれる本です。

請求記号:オ256

【永福スタッフのコメント】

直木賞、受賞作品！今年は映画にもなりました。やっぱり映画を観る前に恩田陸の文章で味わってほしい！と、思います。





『スマホを落としただけなのに』
志駕晃/著 宝島社文庫 宝島社

主人公の麻美は毎日、彼氏と穏やかな日々を過ごしていた。彼氏がタクシーの中にスマホを忘れたことにより、そんな日々が一気に崩壊していった。麻美は全てを失うことになる…スマホ普及率が増加している今、読んでほしい本です。

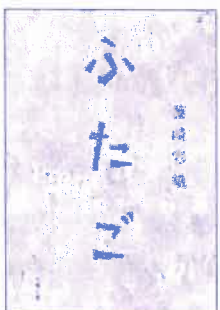
請求記号:BGシ
【永福スタッフのコメント】
いつも持ち歩いているスマホ。リアルで怖いです。



『八つ墓村』
横溝正史/著 角川文庫 KADOKAWA

閉鎖的な村の恐ろしさがひしひしと感じられ、二転三転する物語は飽きずに読めます。何よりも随分昔の作品なのに、読みやすく面白く感じられるところが良いと思います。

請求記号:BGヨ
【永福スタッフのコメント】
じつと暗さのなかに、探偵、ミステリー要素が詰まっている。元祖ホラーミステリー。是非！



『ふたご』
藤崎彩織/著 文藝春秋

人気バンド「SEKAINOOWARI」のピアノ担当の藤崎彩織さんが、グループ結成までのエピソードを物語のように紹介した本です。「SEKAINOOWARI」を知らない人でも楽しめると思います。

請求記号:フ 306
【永福スタッフのコメント】
みずみずしい青春小説。けれど、読み進めると、苦しくなった。どこまでが実話か、気になるところ。



『Good Luck』
アレックス・ロビラ/著
フェルナンド・トリアス・デ・バス/著
田内志文/訳 ポプラ社

この本は幸せになれるという魔法のクローバーについてのお話です。二人の騎士が森の中、クローバーを探します。ラストは意外な結末をむかえ、考えさせられる内容です。

請求記号:963 口
【永福スタッフのコメント】
多くの国で翻訳されている本。とても読みやすい文章で綴られています。深みのある内容で何度も手に取りたいです。



『精霊の守り人』守り人シリーズ
上橋菜穂子/著 偕成社

主人公のバルサは短槍の使い手で、女用心棒だ。このお話では、新ヨゴ皇国という国の妃から第二皇太子を守ることを依頼されます。臨場感あふれるストーリーは見ものです。NHKでドラマ化されたファンタジーを、本でもぜひ楽しんでください。

請求記号:913 ウ
【永福スタッフのコメント】
大人も子どもも楽しめる壮大な物語。この一冊から始まる「守り人」シリーズは10巻+外伝3巻。一気に読める面白さです。



『サッカースターになる！
プロ選手 20 人の成長物語』
GAKKEN SPORTS BOOKS
ストライカーDX 編集部/編 学研プラス

この本はメッシやネイマール、C・ロナウドなど代表的なプロサッカー選手 20 人が、どのようにサッカーを続けてきたのかが書いてあります。サッカーをあまり知らない人でもわかりやすく書かれた本です。

請求記号:783.4 ス
【永福スタッフのコメント】
20 人のスターにはそれぞれちがったサッカーとの向き合い方があります。サッカーに興味がない人でも共感したり励まされたりする本です。



『びりっかすの神さま』
岡田淳/作・絵 偕成社

毎日そこにいる人にはわからないのに、よそからやってきた人が気づく、そんなことがあると思います。この話の主人公、始は、転入生です。4年1組の教室でだれも見なかったものを見たのです。

請求記号:913 オ
【永福スタッフのコメント】
とても奇妙な出来事に、自分だったらどうするか～と思いつつ、次の展開が気になり夢中で読み進められる1冊です！



『ドリトル先生物語 1～13』
ヒュー・ロフティング/作 井伏鱒二/訳
岩波少年文庫 岩波書店

この本はシリーズで 13 冊あります。動物と話ができるお医者さんが、色々なところに旅をして、動物たちを助ける話です。一冊が 200 ページくらいありますが、面白いのでページがすすみます。

請求記号:930 口
画像は1巻のものです。
【永福スタッフのコメント】
長い間読み継がれた名作の力を感じる本。読んだことがある人も読んだことのない人も是非！



『君の臍臓をたべたい』
住野よる/著 双葉社

主人公である「僕」はクラスメイトの「山内桜良」が臍臓の病気により余命が長くはないことを知ります。そんな二人が心を通わせながら成長していく物語です。誰も予想できないような、切ない結末になっています。

請求記号:ス 176
【永福スタッフのコメント】
映画やアニメしか見ていない人は、ぜひ小説も読んでみてください。感動すると共に、どう生きるか、考えるきっかけになるとと思います。



『十代最後の日 怖い物語』
赤川次郎ミステリーの小箱
赤川次郎/著 汐文社

この本は恐怖の物語を集めたホラー作品集です。短いお話が集まった作品なので、読書が苦手な人も、ホラーが苦手な人も、好きな人も楽しんで読むことができます。

請求記号:913 ア
【永福スタッフのコメント】
愛情ゆえに起こってしまった、こわくて哀しい三つのお話。どの作品もどこかリアルで、背筋がゾクッとしてしまいます。



『天久鷹央の推理カルテ』
知念実希人/著 新潮文庫 nex 新潮社

全5巻の医療ミステリー。主人公の天才医師、天久鷹央と同じく医師の小鳥遊(たかなし)優との絶妙な人間関係と、二人の元に届く、数々の難事件。そこに隠された「病」とは…！一話完結で読みやすいのでオススメです。

請求記号:BGチ
【永福スタッフのコメント】
次から次へと新しい事件が起きて、はまったら抜け出せなるかも?!「残念、5巻で終わりかー」と、お嘆きのあなた。『天久鷹央の事件カルテ』のシリーズもどうぞ！



『頭の大きなロボット』
星新一ショートショートセレクション 6』
星新一/作 和田誠/絵 理論社

星新一ショートショートセレクションのシリーズは、本を読むのが苦手な人でも読むことができると思います。僕もそうですが、楽しく読み進められました。

請求記号:913 ホ
【永福スタッフのコメント】
まずは、表題作から読んでみて！エヌ氏の欠点と性格が巻き起こす奇想天外なお話。



『きみの友だち』
重松清/著 新潮社

この作品は、思春期真っ只中の子ども達の複雑な人間関係や、教室内のいじめ、芽生えだした自尊心などを取り上げており、リアルな描写がときに苦しくなる場面もあります。しかし、人間のあたたかい部分を感じることができます。

請求記号:913 シ
【永福スタッフのコメント】
私は大人になってから読みましたが、学生時代に会いたかった一冊です。友達とは何か、改めて考えさせられます。



『夜は短し歩けよ乙女』
森見登美彦/著 KADOKAWA

この本は「黒髪の女」と「先輩」の身の回りでおこる珍事件の数々を描いたポップストーリーです。この作品は映画化されていて、本も映画もどちらも面白いので、まずは本から、そして次は映画というふうに試してみてください。

請求記号:モ 124
【永福スタッフのコメント】
ユニークな登場人物たちもこの物語の魅力の1つです。まわりにこんな友達がいたら楽しそうですね。

永福YA通信



松ノ木中学校
学校司書の先生
おすすめの1冊

『あと少し、もう少し』
瀬尾まいこ/著 新潮社

請求記号:セ044
中学校最後の駅伝だから、絶対に負けられない。主人公は寄せ集めのメンバーと頼りない先生のもと駅伝にのぞむことになります。棒をつないで、ゴールまであと少し！応援の声に背中を押され、力を振り絞ります。

永福 YA 通信 2019 年 特別号

「リアル中学生がおすすめする本 松ノ木中編」

編集・発行

杉並区立松ノ木中学校・杉並区立永福図書館

【杉並区立永福図書館】

〒168-0064 東京都杉並区永福 4-25-7

☎ 03-3322-7141

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。